

極限の世界からの贈り物



開催日

2006年11月4日(土)午後2時～午後4時
(開場午後1時30分)

場所

相模原市立博物館

入場料

無料(定員200名)
※予約は不要です。直接ご来場下さい。

オーロラ

～南極・北極インターネット生中継～

南極越冬隊員によるトークショー

「南極から見たオーロラ、宇宙から見たオーロラ」

～南極・北極からのインターネット中継・オーロラ観測衛星の最新情報を解説～

オーロラを調べることによってわかるサイエンスを、地上からの観測データと、「れいめい」衛星により宇宙から捉えられたオーロラムービーを用いて紹介。また南極・北極からのインターネット中継画面も公開します。



●坂野井 健(さかのい たけし)
東北大学 大学院理学研究科
1995年11月～1997年3月まで、南極観測隊に参加し、昭和基地にてオーロラ観測を行う。
(専門) 地球や惑星の超高層大気の物理現象の光学リモートセンシング。



●坂野井 和代(さかのい かずよ)
駒澤大学 総合教育研究部自然科学部門 講師
1997年11月～1999年3月まで南極観測隊に参加し、越冬オーロラ観測を行う。
(専門) 地球大気および大気中の自然現象の光学リモートセンシング・データ解析。



今回の催しでは、地球や宇宙の不思議について広く一般の人々に親んでいただく為に、国立極地研究所及び、スウェーデン宇宙物理研究所(IRF)の協力を得て、地球電磁気・地球惑星圏学会に所属する第一線の研究者がオーロラ不思議や南極での生活などについてやさしく解説します。南極の昭和基地や北極圏のスウェーデン・キルナ市と衛星回線で中継し、参加者に遠く離れた極地のようすを実感していただきます。

同時開催イベント

- “教えて！はかせ”質問コーナー
研究者たちが地球や宇宙についてのいろいろな質問に答えます。
- 研究展示ブース
日本が打ち上げたオーロラ観測衛星「れいめい」の最新の成果を紹介しています。

